



株式会社大包様の『SDGs 宣言』策定を支援しました！

～お客さまのSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、円座支店取引先 株式会社大包（香川県高松市岡本町 代表取締役 大林 信夫）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	株式会社大包
所在地	香川県高松市岡本町 1064 番地 5
代表者	大林 信夫
業種	包装資材・包装機械・物流機器の販売

※株式会社大包の「SDGs 宣言」の概要については、別紙をご参照ください。

以上

未来を包む

株式会社 大包

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月31日
株式会社大包
代表取締役 大林 信夫

SDGsの達成に向けた取り組み

包むを通じ、社会にお役立ち

当社は、包装資材・包装機械・物流機器を品質・価格・サービスの最適な組合せでお届けし、包装のプロとしてお客様から必要とされるよう努めております。これからも、お客様第一主義の基本方針のもと、最適な包装・物流システムを提案し、地域社会とともに持続的な発展の実現を目指してまいります。



よく学び よく働き よく楽しむ

外部の研修制度を活用した人材育成や、定年後の再雇用制度など、従業員を大切にす職場づくりに取り組んでいます。環境整備を活動の原点とし、時間を守り、場を清め、礼を正す組織と成すことで、職場の環境整備日本一を目指しております。重点主義に徹し全てにスピードアップを図ってまいります。



地球環境への取り組み

自社の活動による環境への負荷を最小限にするよう、廃棄物の管理・電力量・水の使用状況の把握と削減に努めております。包装資材の30%を占めるプラスチックの減量や、自然素材への置換、過剰包装の削減も順次行い、地球環境に配慮した事業活動を行ってまいります。



地域と共に歩む

地域の人々や従業員、メーカーに参加していただく「わいわい祭」を開催し、地域貢献に注力しています。また、事業の発展を通じて雇用を増やし、地元香川県の人口増や地域経済の発展に寄与する取り組みを実施しております。今後も、地域社会と交流を図り、地域に貢献できる活動を継続してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。